

# 読書のすゝめ

その27

H 28

2 / 23

## 2月 新着図書案内

今年度も毎月計画的な図書購入ができて、726冊の本の配架できました(2月現在)。みなさんからのリクエスト購入も増えて、前号でお知らせしたように貸出冊数は飛躍的な伸びとなりました。

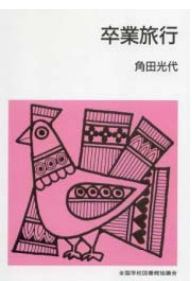
今月は集団読書テキストを2種類(各45冊)配架しました。『さがしもの』『卒業旅行』。いずれも角田光代さんの作品で、SLA(全国学校図書館協議会)推薦の本です。HRRや図書委員会、文芸部などで活用してください。



### 『さがしもの』

「その本を見つけてくれなけりや、死ぬに死ねないよ」、病床のおばあちゃんに頼まれた一冊を求め奔走した少女の日を描く。「本」に関わる9つの短編集の中の一話。

「できごとより考えのほうがかわい」  
おばあちゃんのこの一言がすっしり響きます。



### 『卒業旅行』

短大の卒業旅行にネパールを訪れた私。いきいきと外国を楽しむ友人をよそに、慣れない土地も人も怖くてホテルに引きこもる自分が嫌になっていたある日、バックパッカーの男性と知り合って・・・見知らぬ世界へ飛び込む不安と、それを乗り越える心の成長をみずみずしく描く。



※「美しい日本語」を使う《大人》になりませんか？  
※心が疲れたとき「美しいモノ(写真)」で癒されたいですね。



その24でお知らせした読書感想画コンクールの茨城県優秀作品が、中央審査で文部科学大臣賞を受賞しました。  
指定図書『渋谷ギヤル店員ひとりではじめたアフリカボランティア』をしっかりと読みこんで描かれた作品です。来年度の力しですが、改めて作品を今号に掲載しました。  
水戸啓明高校3年青山夢さん、おめでとうございます！

『江ノ島西浦写真館』三上延  
ヒブリア古書堂シリーズ作者の最新作！